



JCI Junior Chamber
International Toyooka
一般社団法人豊岡青年会議所
<http://www.toyooka-jc.or.jp>

2018.8
No.647

The Creed of Junior Chamber International
We Believe ; That faith in God gives meaning and purpose to human life;
That the brotherhood of man transcends the sovereignty of nations;
That economic justice can best be won by free men through free enterprise;
That government should be of laws rather than of men;
That earth's great treasure lies in human personality;and
That service to humanity is the best work of life.

**Positive
Change**

~一步踏み出す勇気が
地域の未来を変える~



7月13日（金）18:30～21:00

ホスト：総務委員会

7月第1例会

於：じばさんTAJIMA4F 経営研修室



7月第1例会では講師に東海バネ工業株式会社顧問の渡辺良機氏をお招きました。

講演会「揺るがぬ理念が生むコア・コンピタンス」と題し、会社が掲げる理念の社員、職人の満足度を最優先し、値引きには応じないが、どのような注文も受け、必ず期限までには完成させることができることが顧客満足に繋がり、業績を伸ばし続ける秘訣だとご講演頂きました。

薄利多売の風潮に流されることなく、自社の商品と職人に絶対的な自信と信頼をもちブランド力を高めていく経営方針に我々メンバー多くの学びや気づきを得ることの出来た大変素晴らしい機会となりました。

(総務委員会委員長 佐藤 幹也)



会員開発講座～至誠一貫～を終えて



谷出 康太朗

本講座に取り組むにあたり、多くの時間を同期と刻むことが出来ました。

また事業を構築していく経験を通じて、事前準備にかける時間と、練習量は比例するものだと、改めて気づかされました。

この経験は平等に与えられましたが、そこから何を感じ、何を得るかは、これから自分の次第だと思います。

今回の講座で学ぶことが出来た経験を無駄にしないよう活動に取り組む所存です。

(会員開発委員会 谷出 康太朗)



椿野 裕子

この度の会員開発講座を構築していく中で、同期メンバーとお互いに切磋琢磨しながら、学び、気づき、相手を思いやるなど様々な経験を積ませて頂いた事業でした。

己の弱さに気づき、それを己の力に変えていける。この良き機会を与えて頂いた事に、若宮委員長をはじめ、谷原副委員長、同期メンバーに心から感謝致しております。

今回の事業を終え、今後のJC活動の糧にして日々邁進していきたいと思います。

(会員開発委員会 椿野 裕子)



岡村 直昭

この度は貴重な機会をいただきありがとうございました。全力で取り組み達成した先に得られるものがあると信じ、同期とともに練習・段取りを重ねました。

結果として自己の成長は大きく、かつ入会後初のメイン事業をやり遂げたという実感を持つことができ、それに伴い会員としての自覚が強まりました。

なにより同期で苦楽を共にして一丸となって取り組んだことにより、人生の中でもこのメンバーは大きな存在になると感じました。今回の講座で得られたことを胸に、今後のJC活動に邁進します。今後ともよろしくお願ひ致します。

(会員開発委員会 岡村 直昭)



岡村 将志

J Cに入会して同期との初めての事業に取り組んで、多くの学びと気づきを得ることができました。

そして、この成長する場を提供していただいた事へ感謝しています。

若宮委員長、谷原副委員長のもとで、同期の仲間と事業を成し遂げる事が出来て本当に幸せでした。

事業が終わり、皆様からの労いの言葉をかけて頂き感激し、J Cに入会して良かったと思える瞬間でした。

今後のJC活動へしっかりと繋げていきます。本当にありがとうございました。

(会員開発委員会 岡村 将志)



会員開発講座～至誠一貫～を終えて



小森 弘詞

同期と昼夜を問わず準備と練習に時間を費やし、愚痴や文句も言い合い、挫折しそうになりながらも、多くの支えを得て、多くを支え合い、本事業を成し遂げられたと思います。「何のためにやっているんだろう…」とずっと分からずにいましたが、事業を終えた時、この経験を皆と共有できたからこそ、想像もしなかった感動と価値ある学びを得られたことに気付きました。

この機会の提供に感謝し、今後のJC活動に力一杯臨みたいと思います。

(会員開発委員会 小森 弘詞)

同期と昼夜を問わず準備と練習に時間を費やし、愚痴や文句も言い合い、挫折しそうになりながらも、多くの支えを得て、多くを支え合い、本事業を成し遂げられたと思います。「何のためにやっているんだろう…」とずっと分からずにいましたが、事業を終えた時、この経験を皆と共有できたからこそ、想像もしなかった感動と価値ある学びを得られたことに気付きました。



立田 朋大

会員開発講座に取り組み、多くの学びや気づきを得る事ができました。

本当に自分にできるのだろうかと不安になった事もありましたが、同期に支えられながら成し遂げる事ができました。

多くの時間を練習や準備で重ねていく中で、より一層「絆」が強くなったように思います。

また委員長、副委員長、担当副理事長、先輩方の支えがあつたからこそやり遂げられたと思います。

皆様に本当に感謝する講座となりました。今後もJC活動を精一杯頑張っていきます。

(会員開発委員会 立田 朋大)



7月28日（土）17:00～20:00

ホスト：会員開発委員会

会員開発講座～至誠一貫～

於：じばさんTAJIMA2F 第1交流センター



会員開発委員会委員長

若宮 顯仁

地域を牽引するリーダーとして、メンバー一人ひとりが至誠を尽くし行動するために必要な資質を高めるため、利他の精神や求心力の大切さを再認識して頂く事業として、会員開発講座～至誠一貫～を開催させて頂きました。

また、新会員においては、事業の構築や講師役を全力で務め成し遂げることで、事業を行うことの難しさや大切さ、仲間の有難さなど様々な気付きや学びを今後活動する上の基礎として頂きたいと思います。

最後になりますが、メンバーの皆さんには多くのご協力を頂きましたこと、深く感謝申し上げます。ありがとうございました。

(会員開発委員長 若宮 顯仁)



7月 23日 (月)

浴衣交換会

於：菊水

昨年卒業されたOBから新会員へと豊岡おどりの浴衣を引き継ぐ、浴衣交換会が開催されました。

OBと膝を突き合わせ話をする貴重な機会に、新会員も新たな気づきや学びを得てもらえる大変有意義な時間となったのではないかと思います。

(専務理事 坂本 高洋)



8月 1日 (水)

豊岡おどり

於：豊岡駅通り



今年の夏も恒例行事の柳まつりに参加させて頂きました。

13名での参加となりましたが、メンバー一丸となり、どの連にも引けを取らない力強さを発揮し、豊岡青年会議所の存在をアピールできた大変良い機会となりました。

(専務理事 坂本 高洋)



事業案内

■兵庫ブロック協議会 第51回ブロック大会三田大会

日 時 8月25日(土)

場 所 三田市総合文化センター 郷の音ホール

■9月第1例会

日 時 9月14日(金)18:30~21:30

場 所 豊岡市民会館会館棟3階ギャラリー1・2

講 演 「リーダーの進歩がまちを変える」
～働き方今昔物語～

講 師 門間 雄司 氏
兵庫県議会議員、社会保険労務士

7月 31日 (火)

会員拡大会議

於：アールベルアンジェ豊岡



7月の会員拡大会議は、異業種交流会としてアールベルアンジェ豊岡にて執り行いました。豊岡在住の経営者と豊岡青年会議所メンバーが交流する貴重な機会を通じて新たな繋がりや情報交換を行うことが出来ました。

メンバーからの事業所紹介などもあり、終始和やかな雰囲気のなか交流をし、繋がりを深めることができました。

(会員拡大特別理事 池垣 瞳生)

7月 18日 (水)

じゃがいもクラブ

於：城崎カンツリークラブ

7月 18日に城崎カンツリークラブにて2018年第4回じゃがいもコンペを開催いたしました。OB 12名、現役 9名計21名の参加を得て、和気あいあいに終わることができました。

尚、優勝の栄冠は坂本高洋君が獲得されました。

優 勝	坂本	高洋	君	(G96 H36 N60)
準優勝	高岡	正博	君	(G91 H30 N61)
3 位	澤田	和久	OB	(G79 H15 N64)

(じゃがいもクラブ支配人 飯田 雄樹)



■編集後記■

7月に西日本豪雨の影響をうけ、各地に多くの被害が出ました。幸い豊岡市は致命的な被害は免れましたが、過去の台風23号の恐ろしさを思い出させる出来事でした。14年が経過し情報ネットワークや災害対策は進歩しましたが、一番大切なことは、自分自身が危機感をもち、いつ災害が起きても素早く行動できる備えと、心構えが大切なことだと再認識させられました。

(総務委員会)

発行日：平成30年8月10日

住 所：豊岡市幸町6番35号

編集発行人：総務委員会

T E L : 0796-22-4041

印 刷：総務委員会